

## 「自分たちが住んでいる醍醐のまちの良さを見つけよう」

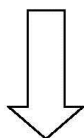
指導目標	◎醍醐地域での大きなイベントへ多くの人に来てもらうようにするためには、どのようにすればよいかを考える。
公共交通を教材とする利点	自分たちのまちの特徴を考え、交通手段ごとに様々なメリットやデメリットがあることに気づき、みんなが安全に移動できるために、どのような交通手段を選択すればよいかを理解することができる。
対象学年	3年生
対応教科	総合的な学習の時間
標準校時	1コマ
学習構成	<p>1. 自分たちの暮らすまちは、どのようなところだろう</p> <p>↓</p> <p>・自分たちの暮らすまちの特徴を考える中で、外環状線が走っていて、クルマが多いことを知る。</p> <p>2. たくさんの人に醍醐に来てもらうためには、どうしたらいいだろう</p> <p>↓</p> <p>・醍醐地域で行われる大きなイベントには多くの人が集まる。クルマで参加することにはメリットもあるが、渋滞や駐車場不足などのデメリットもある。多くの人に醍醐地域に来てもらうにはどうしたらいいか、どのような交通手段で訪れることができるかを考える。</p> <p>3. 各交通手段の良いところ悪いところを考える</p> <p>・それぞれの交通手段のメリット、デメリットを考え、良いと思うものを発表する。</p>

(京都市立醍醐西小学校)

【学習指導案】

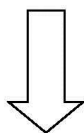
醍醐西小学校 3年生

社会科 学校のまわりの様子



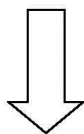
校区やその近くにある身近な、お気に入りの場所に気がつく。

京都市のまちの様子



京都市を全体的にとらえ白地図にあらわす活動  
を通してまちのすがたを知る活動  
大文字山に登り京都市の様子を見て知る活動  
京都市内を歩き京都市中心部の名所や交通を体験的に知る活動

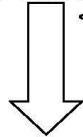
地域が受け継いできたもの



醍醐地域に伝わる祭りや京都市にある年中行事について  
醍醐地域ある名所について

総合的な学習の時間

たくさんの人出が予想される地域行事において、車で参加するメリットもあるがデメリットもある。



車で来ることができないなら人が来なくてさみしくなるのかなあ。

醍醐地域にある交通に目を向け安全にみんなが楽しめる様にするためにはどのようにすればよいか考える。

車を使うのは、便利だけどみんなが使うと車でいっぱいになってみんなが楽しくない。  
醍醐にある駅やバスターミナルを使ってきてもらえばいい。

【板書写真】

